

平成 19 年 11 月 30 日
立山黒部貫光株式会社

立山黒部アルペンルート営業概況（速報）

（平成 19 年 4 ～ 11 月：立山～扇沢間）

立山黒部アルペンルートは、本日、11月30日を持ちまして、本年の営業を終了いたしました。

なお、期間中（平成19年4月10日～11月30日）の、立山黒部アルペンルートへの入込人員は、富山側入込人員48万7千人（対前年94%）、大町側入込人員46万8千人（対前年93%）、合計95万5千人（対前年93%、貸切バスを含む）でした。

<営業概況>

今シーズンの入り込み客数は、開通直前の3月に発生した能登半島地震の影響により、4・5月は昨年を大きく下回り、その後も7月に発生した新潟中越沖地震の影響もあって、残念ながらシーズン終了まで低調に推移いたしました。

このような状況の中、国の「ビジット・ジャパン・キャンペーン」事業や富山県の招聘事業とも連携し、東アジアを中心に、積極的な広告宣伝・営業活動を展開した結果、海外からの旅行客の入り込みは、初めて10万人台に到達し、11万5千人（前年同期比125%）となりました。

しかしながら、最終的には国内旅行客の入り込みが84万人（前年同期比90%）と大きく落ち込み、大変厳しい結果で終了いたしました。

<参考>

昨年の立山黒部アルペンルートの営業日並びに入込人員

営業日：平成18年4月10日～11月30日

入込人員：102万3千人（内、海外から9万3千人）